

**取組1 新入留学生への「サバイバルコース」の渡日前・オンラインでの開講**

入国制限により、入学済であるものの来日が遅れた留学生に対して、愛媛大学での学生生活がスムーズにスタートできるよう、愛媛での暮らし方、学び方を学習する「サバイバルコース」をオンラインで開講しました。また、理系の大学院で研究を行う留学生向けの安全衛生教育コースもオンラインで実施しました。

留学生たちは、来日前に母国からオンラインで受講しました。2021年度以降は、遠隔地のキャンパスで学ぶ留学生や、地域で暮らす外国人に対して、日本語学習の言語機会の保障の目的で継続実施することを検討しています。



新入留学生向け「サバイバルコース」の1コマ

**取組2 オンライン国際交流の試み**

毎年、学生の海外短期派遣・受入プログラムを行ってきたものの、2020年度は新型コロナウイルスの影響で中止しました。しかし、学生間の交流が途切れないよう、アメリカ、ロシア、インドネシア、台湾の協定校とオンライン交流プログラムを企画・実施しました。従来の短期派遣・受入と同等の教育効果が得られるよう、内容を工夫しました。また、学生の参加費用を無料としたことで参加の垣根が下がり、従来のプログラムに比べて2倍以上の数の学生が参加しました。今後は状況に応じて継続あるいは実際の派遣・受入れへ切り替えていく予定です。



ロシアの協定校とのオンライン交流プログラムの様子

**取組3 留学生のためのなんでも相談室・自習室‘#215 Walk in hours’の開設**

コロナ禍で孤立になりがちな留学生が孤独感を解消できるよう、教職員に気軽に相談したり、自由に学習できるスペースを設けました。「留学生のための‘#215 Walk in hours’」として運用を始めています。



留学生のためのなんでも相談室・自習室

**取組4 レジデンスラック（誓約書）により渡日する留学生への支援**

入国制限によりレジデンスラックの枠組みで日本へ入国した留学生には、14日間の滞在費等の追加負担が生じました。それらの留学生に対して、愛媛大学基金等から1人あたり9万円の財政支援を行いました。

**■ 参考URL**

- ・愛媛大学公式Webサイト：<https://www.ehime-u.ac.jp/>
- ・愛媛大学国際連携推進機構HP：<http://web.isc.ehime-u.ac.jp/>